

## 2025年度前期BIM利用技術者試験 準1級ソフト別注意事項（Archicad用）

### 【敷地データの取り込み方法】

- 1FL に [ファイル] メニューから [外部参照] → [外部図面を配置] で「敷地境界線.dxf」データを取り込んだ後、「分解」して線分にし、図面を仕上げてください。

### 【モデリングに関して\_\_各種お気に入りを用意】

次の●1～4の項目の要素は、すべて「お気に入り」を用意しています。※印の a～d は注意事項

※a [ウィンドウ] メニューの [パレット] から [☆ お気に入り] パレットを表示すると、すべてのお気に入り設定を一覧表示、かつ、適用できます。

※b 各ツールの設定ダイアログボックスにある [☆] のお気に入りボタン、もしくは、[お気に入り] パレットで「★準1級」フォルダが確認できます。その中に各種お気に入りを用意しています。

※c 各ツールの設定ダイアログボックスから「★準1級」フォルダが確認できない場合は [⚙ 歯車] ボタンから [自動的にフォルダをフィルタ] のチェックを外してください。

※d お気に入りを適用後、配置するフロアは必ず確認をしてモデリングしてください。

### ●1\_\_設備、ドア、窓のオブジェクト

「★準1級」フォルダの「設備/造作」、「ドア/開口枠」、「窓」フォルダに、配置する各種オブジェクトを登録しています。こちらを必ず使用してください。必要に応じてサイズや配置する方向は設定してください。

なお、ユニットバスについては「お気に入り」の「UB1417 用浴槽」を使って、参考解答図を参照しながら配置してください。

### ●2\_\_床、天井、屋根仕上げ3種類の [ビルディングマテリアル]

「★準1級」フォルダの「仕上げ」フォルダに「内部床仕上げ」、「天井仕上げ」、「屋根仕上げ」を登録しています。こちらを必ず使用してください。

### ●3\_\_バルコニー床、パラペット、庇の [断面形状]

「★準1級」フォルダの「バルコニー床/パラペット/庇」フォルダに「バルコニー床」、「屋上パラペット」、「R 階庇」、「玄関庇」を登録しています。必要に応じて使用してください。

### ●4\_\_室名の [ラベル]

[お気に入り] の「★準1級」→「室名ラベル」フォルダに、平面図と断面図に表記する [ゾーンラベル] の「室名」を用意しています。必要に応じて使用してください。

### 【図面化に関して】

#### ●1\_\_ [ビュー保存] の設定について

提出する平面図、立面図（サンプル）、断面図（サンプル）、面積根拠表のすべての [ビュー] を [ビュー一覧] に設定しています。こちらを必ず使用してください。

なお、立面図と断面図のビューは、試験用のビュー設定を確認するために用意したサンプルのビュー

です。それぞれの「ビュー設定」を確認後、同じ「ビュー設定」で解答用のビューを保存し、レイアウトしてください。

- 2\_\_2階の玄関と廊下との間にある上がり框のラインについては [線ツール] で書き込んでください。

### 【Archicad28 のライブラリについて】

- 1\_\_Archicad28 の問題モデルは、[お気に入り] に保存したライブラリも含めて、グローバルライブラリを使用しています。

### 【解答図面出力に関する注意事項】

- 1\_\_レイアウトのレイアウト名は受験要綱に従った解答図面名に修正してください。

- 2\_\_解答図面の DXF 出力用に「準1級 BIM 利用技術者試験」発行セットを作成していますが、[DXF] の「01 編集用出力」の [変換設定] は、「保存オプション」の「レイアウトの保存先」を必ず「モデルスペース」で設定をし、 [設定を保存して閉じる] で DXF-DWG 変換設定ダイアログボックスを閉じ、[発行] で出力し提出してください。

